

図書館×GFLearn展示『Crossing Stories』

GFL自主活動

実施期間：2022年10月12日～2022年12月27日

実施場所：群馬大学中央図書館1階ギャラリー

リーダー：情報学部情報学科2年 山田 怜佳 / 情報学部情報学科2年 (副)



Gunma University

概要

本企画は、お互いが感じる「国の違い」という心の壁を少しでも取り払いたいという思いから、各国の文化や歴史などに関する展示を手掛けたいと考え企画した。展示を通し、群馬大学と関わりのある国々をより身近な国として感じられる機会を提供し、学部を問わず多くの学生や地域の方が利用する図書館で展示をしようと思い至った。

各国の文化的背景を持つ春夏秋冬のお祭りとクリスマスに着目し、日本人学生と群馬大学に在籍する留学生との会話が生まれるのではないかと考え、ウクライナをはじめ台湾やモンゴル、インドネシアなど群馬大学と様々な形で関わりのある国々を取り挙げた。来館した方がこの展示活動をきっかけに、世界の国々に興味を持ち、少しずつ理解を深め、国を超えて人と人が歩み寄り一歩を後押しすることを目標に活動を行った。

実施準備・工夫

①国の選定

クリスマスの起源や各国のお祭り等の情報を参考にし、群馬大学に在籍する留学生の国籍を中心に選定した。

②ポスター作成

Zoomミーティングで国ごとに担当を決めた。留学生からのインタビューや調べた情報を基に担当となった学生がポスターを作成した。

③図書館との打ち合わせ

展示スペース、期間、図書を選び方、装飾等のアドバイスをいただき魅力的な展示になるように検討した。

④装飾づくり

展示スペースを温かい雰囲気交流の場とするため、留学生とともに飾りを作った。選定した図書には紹介POPを付け来館者が手に取りやすいように工夫した。

実施スケジュール

準備期間：7月～10月

展示期間：2022年10月12日～11月16日(図1)

(期間が変更となり12月27日までに延長)

展示内容(図2)

- ・各国のクリスマスの紹介ポスター(図3)
- ・春夏秋冬の各国のお祭り紹介ポスター(図3)
- ・各国の絵本やクリスマスに関する本(POPによる紹介つき)
- ・GFL生と留学生で作成したスノードームなどのクリスマス飾り(図4)
- ・各国留学生のインタビュー回答(英語ver.と日本語ver.)(図5)

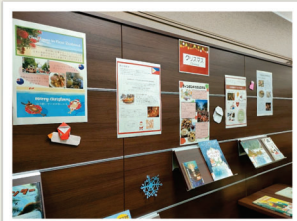


図2 図書館内展示スペースの様子



図1 宣伝ポスター

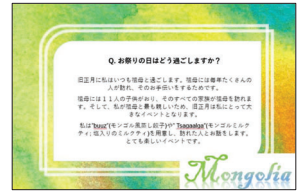


図4 館内装飾を作るGFL生と留学生

図5 インタビュー回答の一部

企画タイトルに込めた思い

“Crossing Stories”の Crossing は Cross culture (異文化) という意味と、様々な世界の物語とあなたが、そして新たな仲間とあなたが出会える Crossing (交差点) という意味が込められている。

企画を終えて

来館者からはポジティブな意見を多数いただくことができた。協力してくれた留学生からは、自国の文化に注目してもらえて嬉しいとの声を聞くことができ、活動してよかったと思えた。

また、図書館職員さんのご厚意で展示を延長していただき、職員の方が飾り作り積極的に協力してくれるなど、とても温かく受け入れていただいた。

リーダーとしてはまだ未熟なところもあり、先生や事務の方々に非常に助けていただいた。日程調整や分業の仕方など、一つのプロジェクトを成し遂げる大変さをひとと感じた。学業等との両立は大変だったが、たくさんの方の笑顔や応援に支えられ、目標に向けてまっすぐな自分らしい活動ができた。

この活動をきっかけに生まれたGFL生同士の交流や、留学生との繋がりを大切にしたい。これからもより多くの学生に異文化理解のきっかけ提供や、身近な人の笑顔を増やせるよう、自分にできることをしていきたい。



図3 展示に使用した各国の祭り・クリスマスを紹介するポスター・POPの一部